

ウララ[®] DF

®は登録商標



てんさい



ばれいしょ

てんさい・未成熟とうもろこしに適用拡大!

北海道の主要畑作品目で
使えるようになりました!!



小麦



大豆

枝豆

小豆



ホクサン株式会社

ウララDFの5つのポイント

1

アブラムシ類に高い効果

- 吸汁阻害で害虫を防除
- 即効的に吸汁を阻害（害虫の死亡や茎葉からの脱落は遅効的）

- ・本剤の散布後、アブラムシが衰弱して茎葉から脱落するまでに数日かかりますが、吸汁活動は即効的に阻止します。
- ・本剤の特性を活かすために、2,000倍での使用をお勧めします。（ただし、小麦を除く）なお、てんさいやばれいしょ等のアブラムシ類には4,000倍で経済的に防除が可能です。

2

高い浸透移行性・浸透性

- 処理後、速やかに葉内に浸透
- 上位展開葉や新梢にも薬剤が移行

- ・巻葉を作り薬剤のかかりにくいアブラムシにも効果的です。
- ・効果を確実にするためには、作物全体に十分にかかるよう散布してください。

3

優れた残効性と耐雨性

- 葉内で適度な安定性
- 2～3週間程度の残効

- ・2,000倍で使用した場合、アブラムシ類に対し、長い残効性が期待できます。
- ・植物内に速やかに取り込まれるため、4,000倍でも良好な耐雨性が確認されています。

4

既存剤とは異なる系統の殺虫剤

- ピリジンカルボキサミド系の新タイプ殺虫剤

- ・既存剤に抵抗性を持つ害虫にも効果的です。
- ・抵抗性の発達を防止するために、他剤とのローテーション散布や体系防除を心がけてください。

5

天敵や有用生物に対し影響が少ない

- ・カブリダニ類や寄生蜂などの天敵類および、ミツバチやマルハナバチなどの訪花虫に影響が少ないので、IPMに適しています。

適用害虫及び使用方法（抜粋）

※ 本内容は、令和2年4月23日付の登録内容に基づいています。

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フロニカミドを含む農薬の総使用回数				
ばれいしょ てんさい えだまめ いんげんまめ だいす あずき 未成熟とうもろこし 小麦	アブラムシ類	2,000～4,000倍	100～300 l／10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	2回以内				
		500倍	25 l／10a								
		1,000倍									
		2,000～4,000倍	100～300 l／10a	収穫14日前まで							
		4,000倍		収穫7日前まで							
		60～150 l／10a	収穫3日前まで	収穫7日前まで							

使用上の注意事項

- ・使用前にラベルをよく読む。
- ・ラベルの記載以外には使用しない。
- ・本剤は小児の手の届く所には置かない。
- ・空袋は圃場などに放置せず、適切に処理すること。
- ・使用量に合わせ薬液を調製し、使い切ること。散布器具、容器の洗浄水等は河川等に流さないこと。周囲に影響のない方法で処理を行うこと。
- ・使用液量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節すること。
- ・本剤の使用に当っては、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は

- 病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- ・ばれいしょに対して少水量で使用する場合は、少量散布に適合したノズルを装着した乗用型の速度連動式地上液剤散布装置を使用すること。
- ・適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- ・本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。

F20.06.10T

やっかいな害虫を狙い撃ち!
既存剤とは異なる系統の浸透性殺虫剤

ウララ[®] DF



適用作物が増えました!



1. アブラムシ類に高い効果

アブラムシ類、コナジラミ類などの半翅目害虫や、アザミウマ類に対して殺虫効果があります。特にアブラムシ類には、種に関わらず高い効果を示します。

2. 既存剤とは異なる系統の殺虫剤

既存剤のいずれとも異なる新規な作用機作を持っています。このため、既存の殺虫剤に抵抗性を示すアブラムシにも有効で、ローテーション防除に使用する殺虫剤として最適です。

3. ユニークな作用

アブラムシの吸汁を阻害して防除します。アブラムシが衰弱して茎葉から脱落するまでに数日かかりますが、吸汁活動は速効的に阻止します。

4. 高い浸透移行性と浸透性

高い浸透移行性と浸透性により、巻葉を作り薬剤のかかり難いアブラムシの防除にも最適です。有効成分は上位展開葉や新梢にも移行します。

5. すぐれた残効性と耐雨性

ウララ[®] DFは葉中で適度な安定性を持ち、概ね2~3週間の残効性があります。また、耐雨性も良好です。有効成分が植物内に速やかに取り込まれるため、降雨による流亡が少ないためと考えられます。

6. 天敵・有用生物に対する高い安全性

カブリダニ類、寄生蜂などの天敵生物、訪花昆虫に影響が少なく、IPMに適しています。

適用害虫と使用方法

太字が適用拡大となった作物です

*印は本剤および
フロニカミドを含む農薬の総使用回数

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	10アール当り 使用液量(l)	使用時期	総使用回数*	使用方法
りんご	リンゴワタムシ	2,000	200～700	収穫14日前まで	2回以内	
	アブラムシ類	2,000～4,000				
なし	チャノキイロアザミウマ	2,000	200～700	収穫7日前まで 開花前まで 収穫前日まで	2回以内	
	アブラムシ類	2,000～4,000				
かき						
もも						
ネクタリン 小粒核果類						
ぶどう	チャノキイロアザミウマ	1,000				
おうとう	チャノキイロアザミウマ コアオカスミカメ	2,000				
小麦		4,000	60～150	収穫7日前まで		
いちご	アブラムシ類	2,000～4,000	100～300	収穫前日まで	3回以内	
	コナジラミ類	2,000				
きゅうり	アブラムシ類	2,000～4,000	100～300	収穫前日まで	2回以内	
	コナジラミ類	2,000				
なす トマト ミニトマト	アブラムシ類	2,000～4,000	100～300	収穫前日まで	3回以内	
	コナジラミ類 ミカンキイロアザミウマ	2,000				
ピーマン すいか	ア布拉ムシ類	2,000～4,000				
アスパラガス	アブラムシ類 ネギアザミウマ					
オクラ		2,000				
レタス 非結球レタス	ア布拉ムシ類	2,000～4,000				
メロン	コナジラミ類	2,000				
ばれいしょ		2,000～4,000	25	収穫7日前まで	2回以内	散布
さといも やまのいも やまのいも(むかご)		500				
えだまめ いんげんまめ だいず あづき		1,000	2,000	収穫7日前まで	2回以内	
さやえんどう さやいんげん 美えんどう		2,000				
ズッキーニ にがうり うり類(漬物用)						
未成熟とうもろこし						
たまねぎ	ネギアザミウマ	2,000	100～300	収穫3日前まで	3回以内	
ねぎ		1,000～2,000		収穫7日前まで		
しじとう		2,000～4,000	2,000	収穫前日まで	3回以内	
くわい		2,000		収穫21日前まで		
パセリ						
非結球あぶらな科葉 菜類 ほうれんそう なばな類 セルリー しゅんぎく		4,000	100～300	収穫前日まで	2回以内	
すいせんじ エンダイブ				収穫7日前まで		
キャベツ はくさい プロロッキー		2,000～3,000	2,000	収穫前日まで	2回以内	
だいこん				収穫14日前まで		
カリフラワー				収穫7日前まで		
かぼちゃ ごぼう				収穫3日前まで 但し、伏せ込み栽培は 伏せ込み前まで		
みつば		2,000～4,000	2,000	収穫3日前まで	2回以内	
しそ		4,000		収穫7日前まで		
おかひじき		2,000	2,000～4,000	収穫14日前まで	1回	
食用ミニバラ				収穫7日前まで		
食用ざく		4,000	2,000～4,000	収穫14日前まで	1回	
さく(葉)				収穫7日前まで		
てんさい		2,000～4,000	2,000			
こんにゃく						
茶	チャノキイロアザミウマ チャノミドリヒメヨコバヤ ツマグロアオカスミカメ	1,000～2,000	200～400	摘採7日前まで		
	コミカシアブラムシ	2,000				

ウララ[®]
DF

農林水産省登録 第21812号
有効成分: フロニカミド···10.0%
人畜毒性: 普通物(毒劇物に該当しない
ものを指す)の通称)

使用上の注意事項

- 使用液量は対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法に合わせ調節してください。
- きゅうりに使用する場合、徒長したものでは散布時展開葉の葉縁に薬害を生じることがありますが、その後の展開葉および生育には影響はありません。
- 非球果あぶらな科葉菜類、なばな類に使用する場合、低温多湿等の薬液が乾燥しにくい条件下では薬害を生じるおそれがあるので注意してください。
- すももでは品種により、葉に薬害が生じる場合があるので注意してください。
- ばれいしょに対して少量散布で使用する場合は、少量散布に適合したノズルを装着した乗用型の速度連動式地上液剤散布装置を使用してください。
- つまみ菜、間引き菜には使用しないでください。
- 適用作物群に属する作物またはその新品种に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。

魚毒性等 ··· この登録に係る使用方法では問題ありません。

保 管 ··· 密封し、直射日光を避け、食品と区別して冷涼・乾燥した所に保管してください。

ラベルを守って正しく使用しましょう!
適用作物、薬量(希釈倍数)、
使用時期、使用回数を守りましょう
石原は「食の安全」を大切にします

使用前にラベルをよく読んでください。
ラベルの記載以外には使用しないでください。
本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。

● 本印刷物は令和2年4月時点での知見に基づいて作成しています。



技術普及課 | TEL 061-1111 北広島市北の里27番地
TEL (011) 370-2280 FAX (011) 370-2113

20.05.8T